

3 大口径補修（熱硬化）… 道路陥没対策の施工実例

大口径 φ1100 標準I

状況 管体上部の取付管の接続不良による道路陥没の対策。

施工現場は、水量が多く、夜間の4時間程度の時間制約あり。夜間においても水量が多いため、施工時には、土嚢を積み、6インチポンプにて水替えを行ないながらの施工となった。



直視写真



側視写真

施工方法 地上部の開削工事を行ない、陥没部分の補修工事を行なう。管きょ内については、前処理で、管口部分の処理を行なう。



地表陥没部



前処理中

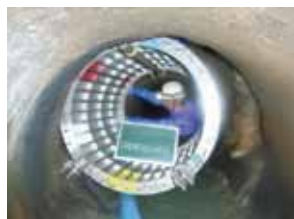


仕上げ処理後

補修工事



施工機組み立て中



施工機組み立て完了



補修材含浸状況



水替え工 6インチポンプ



施工中

水量が多いため、土嚢で堰を作り、6インチポンプで排水。

仕上げ工



取付管管口削孔状況



施工後 側視



施工後 直視



施工後